

【活用にあたって】

この単元は「復興に向けたさまざまな取り組みの中で多くの支援があったことを理解する」ことがねらいです。そのことについて資料で調べて終わるのでなく、その支援や絆を教訓に、災害は今後も起きると想定してさまざまな備えをしようとしていることまで学べるとよいと思います。

災害時に必要になるものとして「衣・食・住」はすぐに思い浮かぶでしょうが、人間の生理現象(赤ちゃんから老人まで)に関わることや、治療中の人々のことなど、対策を練っておかねばならないことは多くあります。そうした危機管理意識も喚起できるとよいと思います。

解答例

問1：和式ではできない、学校では大きい方はしないといった声も聞かれる昨今。答えよりも自分はどうかと考えることから関心をもてると思います。

問2： 様式トイレ ・ ポリ袋 ・ 断水

問3： 水 ・ 凝固剤 ・ 固める

発展：解説にも書いた治療中の人々のことや、乳幼児のことなど、いろいろな状況にある人々のことを考えて話し合えるとよいと思います。